

## 学校（幼稚園）情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和 5年 9月25日

萩市立椿西小学校			
所在地	萩市大字椿3332番地1		
電話	0838-25-2686	FAX:0838-25-2695	
校長(園長)名	石田 恭二	担当者	楠美智子・川野裕夢

件名	「つばき田んぼの会の皆さんと一緒に育てた さつまいもをみんなでほろぞ！」 ～SDGs②「飢餓をゼロに」～ ～SDGs⑱「パートナーシップで目標を達成しよう」～
内容	◎5月21日(日)にさつまいも畑の畝づくりとマルチかけ、5月31日(水)にさつまいもの苗植えを、つばき田んぼの会の皆様の指導により、1・2年生が行いました。 ◎10月2日(月)、いもほりを楽しみにしていた1・2年生児童が、いよいよいもほりをします。SDGs②の目標のように、1つ1つのさつまいもを傷つけないように、掘り残さないように作業を行っていきます。また、SDGs⑱の目標のように、みんなで協力していもほりを行います。 ○11月18日(土)の収穫祭(仮称)で、1・2年生の児童は収穫したさつまいもを販売します。また、11月には、1・2年生とつばき田んぼの会の皆様と一緒に焼いも大会も予定しています。
日時	令和5年10月2日(月) 午前9時30分～(雨天延期)
場所	椿西小学校 さつまいも畑(椿西小対岸)
参加者	椿西小1年児童32名、2年生児童28名 つばき田んぼの会、保護者ボランティア

# 記者発表(配付)資料

令和5年9月27日

所属部課	部長	課長	花と緑の推進室長	担当	連絡先
萩市商工観光部 観光課花と緑の推進室	村田 卓二	藤田 将一	高杉 正毅	草野 隆司	0838-25-3644

件名	「特定外来生物」の害虫 <b>ツヤハダゴマダラカミキリの駆除を行います。</b>
----	---

ツヤハダゴマダラカミキリは、国際自然保護連合(IUCN)「世界の侵略的外来種ワースト100」に認定され、本年9月1日「特定外来生物」に指定されました。山口県内でも、岩国市・防府市・山口市に続き萩市で確認されています。

萩市では昨年より川島の藍場川緑地のシダレヤナギで確認されており、今年は多くの成虫の脱出痕や成虫、産卵痕が確認されています。

感染源を断つためにも伐倒し、樹体内の幼虫とともに処分を実施します。

また、萩東中学校のポプラの一部に枯死が見られたために確認したところ、これもツヤハダゴマダラカミキリによるものであることから、同様に処分を実施します。

海外では甚大な被害が発生しており、林野庁からも「生息域拡大により農林業への被害拡大が懸念されることから、被害木の駆除等を進め、被害拡大の防止」が求められています。

○ 実施日時 : 10月2日(月)午前9時より ※天候により変更あり

○ 実施場所 : 藍場川緑地(別紙参照)

<ツヤハダゴマダラカミキリの被害状況>

【自然分布】 中国～朝鮮半島

【海外移入分布】 米国・カナダ・EU(オーストリア・フランス・ドイツ・イタリアなど10か国)

【被害事例】 中国ではポプラ植林面積270万ヘクタールが枯死  
米国では街路樹ポプラが枯死、年間数百万ドルの被害

【国内被害地】 宮城県・福島県・茨城県・埼玉県・富山県・愛知県・兵庫県・山口県

【山口県内被害】 防府市(河川敷のヤナギ)、岩国市(河川敷・公園・神社)、山口市(河川敷・公園・街路樹)  
萩市(藍場川緑地のシダレヤナギ・萩東中学校内のポプラ)

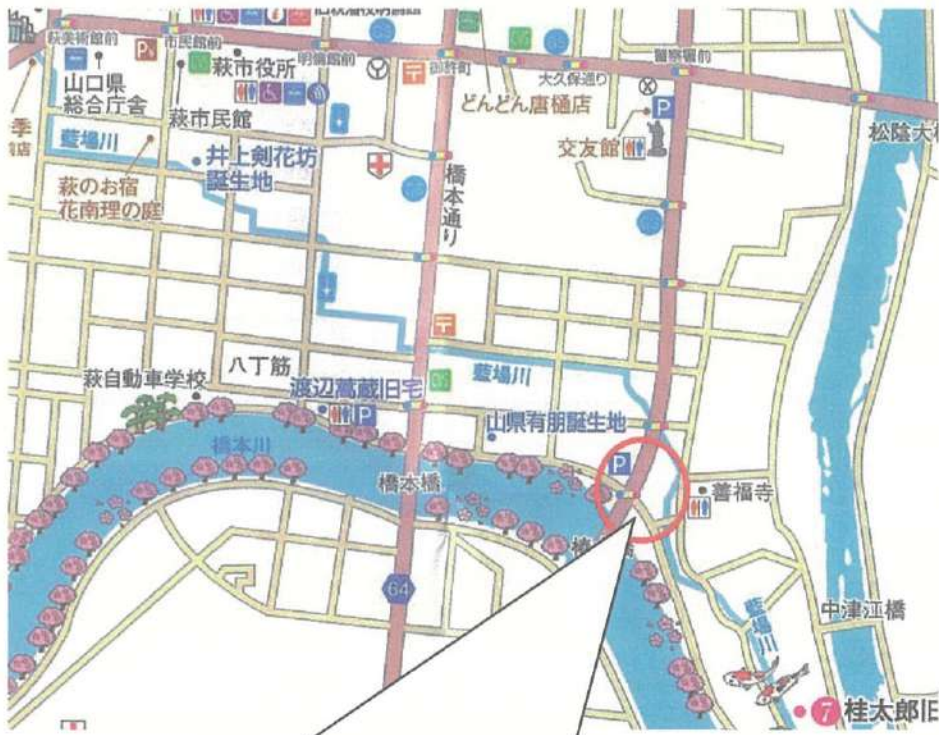
【国内被害樹種】 カツラ・トチノキ・カエデ類・アキニレ・ヤナギ類など



藍場川緑地の被害状況(7月3日)



# 藍場川緑地の位置



# 外来種ツヤハダゴマダラカミキリの 被害モニタリング等について

林野庁 研究指導課 森林保護対策室

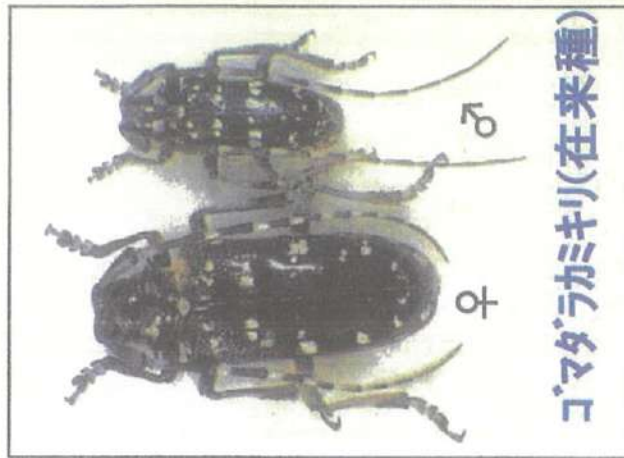
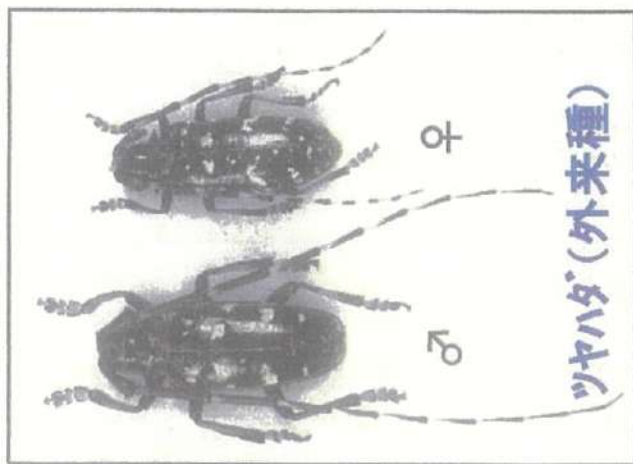
## ① はじめに

ツヤハダゴマダラカミキリ (*Anoplophora glabripennis*) は、海外では幅広い樹種の樹木に激甚な被害を及ぼし、国際自然保護連合 (IUCN) の「世界の侵略的外来種ワースト100」の1つにも選ばれており、我が国でも近年全国で道路、公園、河川敷、学校、森林等の様々な場所で相次いで生息が確認されています。

今後生息域が拡大すれば生態系への被害、農林業への被害、倒木や落枝による人身被害などが懸念されるため、生息域が限定的な今のうちに、各地域で関係者が連携して生息状況の確認や被害木の駆除等を進め、被害拡大を防止していく必要があります。

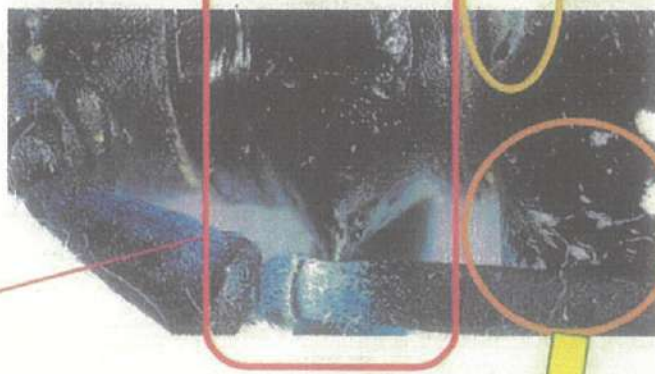
本虫の国内における詳しい生態や被害メカニズム等についてはまだ不明な点も多いですが、現時点で収集した情報を基に、被害モニタリングや駆除の手法等について以下のとおり整理しましたので、これも参考にしながら早期に対策を進めていただくようお願いいたします。

ツヤハダゴマダラカミキリ(以下、ツヤハダ)とゴマダラカミキリの見分け方



前胸背板の白紋の有無  
※分かりにくい場合有

ツヤハダ      ゴマダラカミキリ



小楯板の毛の違い  
※ツヤハダは目立たない

上翅基部の顆粒状突起の有無  
※ツヤハダは無い

# 記者発表（配付）資料

令和5年9月27日

所属部課	部長	課長	室長	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課 花と緑の推進室	村田 卓二	藤田 将一	高杉 正毅	森田 芳昭	0838-25-3160

件名	～花にあふれた萩のまちづくり～ 「萩市秋の花いっぱい運動」審査結果について
----	--

「萩市秋の花いっぱい運動」は、市内全域を対象とし、一年を通じて花にあふれたまちづくりと、花による市民の緑化意識の高揚を目指して平成17年度から毎年実施し、今年で19回目となります。審査結果を次のとおりお知らせします。

**審査日** 8月31日までに申し込みのあった、学校、団体、個人等の花壇を9月11日～14日にかけて萩市花と緑のまちづくり推進協議会役員が審査しました。

**入賞結果** 【学校の部】 金賞 多磨小学校（江崎）  
明倫小学校（江向）  
【地域・職域団体の部】 金賞 <sup>はくすい</sup>白水会館・しらみずクラブ（山田）  
【個人の部】 金賞 <sup>しばた しずえ</sup>柴田 静江（須佐）

※ 詳細は別紙参照。写真が必要な社は、ご連絡ください。

**応募件数** ●学校の部 20件  
●地域・職域団体の部 12件  
●個人の部 6件  
合計 38件

**審査内容** 1) 管理状態  
2) 花壇（ポット）全体の美しさ  
3) 草花の育成状況  
4) 花壇（ポット）づくりの創意工夫  
5) 花いっぱい運動啓発、効果及び協力

**賞** 金賞、銀賞、銅賞、奨励賞、努力賞、

**表彰式** 令和5年10月14日（土）午前10時30分から萩市総合福祉センター3階大会議室で行います。

**主催** 萩市花と緑のまちづくり推進協議会 会長 児玉 昇  
事務局 萩市観光課 花と緑の推進室内

令和5年度 萩市秋の花いっぱい運動「金賞」受賞写真

【学校の部】金賞（あざやか花盛り賞）  
多磨小学校



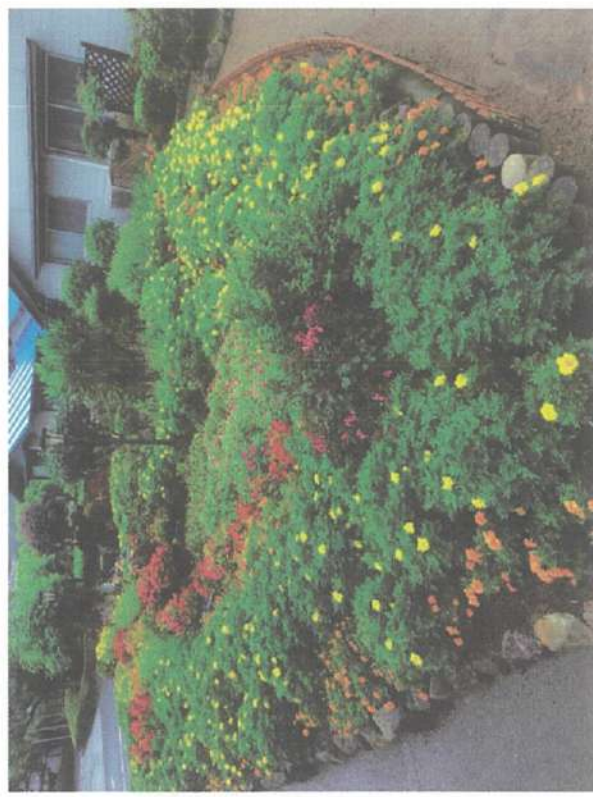
【学校の部】金賞（生きいき花ざかり賞）  
明倫小学校



【地域・職域団体の部】金賞（花の散歩道賞）  
白水会館・しらみずクラブ



【個人の部】金賞（花屋敷花だん賞）  
柴田 静江



令和5年度 萩市秋の花いっぱい運動 審査結果

〔学校の部〕 20件

金賞「あざやか <sup>はなま</sup> 花盛り賞」	萩市立多磨小学校	萩市江崎
金賞「生きいき花ざかり賞」	萩市立明倫小学校	萩市江向
銀賞	萩市立椿東小学校	萩市椿東
銀賞	萩市立福栄小中学校	萩市福井下
銅賞	萩市立明木小・旭中学校	萩市明木
銅賞	萩市立須佐中学校	萩市須佐
銅賞	萩市立椿西小学校	萩市椿
銅賞	萩市立見島小中学校	萩市見島
奨励賞	萩市立育英小学校	萩市須佐
奨励賞	萩市立大井小中学校	萩市大井
奨励賞	萩市立大島小中学校	萩市大島
奨励賞	萩市立小川小学校	萩市中小川
奨励賞	萩市立川上小学校	萩市川上
奨励賞	萩市立川上中学校	萩市川上
奨励賞	萩市立越ヶ浜中学校	萩市椿東
奨励賞	萩市立田万川中学校	萩市下田万
奨励賞	萩市立萩西中学校	萩市堀内
努力賞	萩市立三見小中学校	萩市三見
努力賞	萩市立白水小学校	萩市山田
努力賞	萩市立むつみ中学校	萩市高佐下

〔地域・職域団体の部〕 12件

金賞「花の散歩道賞」	白水会館・しらみずクラブ	萩市山田
銀賞	木間地域ふれあい花壇	萩市山田
銀賞	須佐公民館放課後子ども教室	萩市須佐
銅賞	大島地区環境衛生組合	萩市大島
銅賞	吉部福寿会	萩市吉部下
銅賞	萩輝きスクール	萩市山田
銅賞	萩市教育委員会	萩市江向
銅賞	八幡ふるさと花壇	萩市上田万
奨励賞	川上地域子ども会育成連絡協議会	萩市川上
奨励賞	救護施設つばき	萩市椿
奨励賞	越ヶ浜保育園	萩市椿東
奨励賞	特別養護老人ホーム 紫福園	萩市紫福

〔個人の部〕 6件

金賞「花屋敷花だん賞」	柴田 静江	萩市須佐
銀賞	福場 勝子	萩市上田万
銅賞	堀 誠七郎	萩市大井
銅賞	増野 絹枝	萩市椿東
奨励賞	石川 日登美	萩市椿東
奨励賞	松浦 義弘	萩市大井



# 記者発表（配付）資料

令和5年9月28日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	日笠 正昭	梶本 学	伊藤 史哉 和田 大毅	0838-25-4195

件名	第25回 萩・魚まつりの開催について
----	--------------------

萩市の水産業の活性化を図るため、今年で25回目となる「萩・魚まつり」を4年ぶりに開催しますのでお知らせします。

主な内容は、市内漁協10支店及び青壮年部による、この日に水揚げされた新鮮な地魚の即売コーナーや漁師のおかみさん手作りの「ふぐ鍋」、水産加工品等の販売。さらには、地魚の握り寿司無料試食、まつりの最後には、水産加工品等が当たるくじ付きのもちまきが行われるなど、萩の魚を堪能できるイベントです。

また、今年は幻の高級魚シロアマダイ稚魚の展示や魚のタッチングプール、お魚放流体験なども実施されます。

1. 日時 令和5年10月8日（日） 午前9時30分～午後3時（雨天決行）

2. 会場 山口県漁協萩地方卸売市場・道の駅 萩シーマート（萩市大字椿東 4160-61）

### 3. イベント・スケジュール

時間	イベント（ステージ）	イベント（ステージ外）
9:30	◇開会式 実行委員会会長挨拶 来賓挨拶	◇水産加工品等の即売 一夜干し、いりこ、加工品等 ◇漁協女性部コーナー ふぐ鍋、サザエ飯等 ◇出張認知症カフェ♪ ◇（新）シロアマダイ稚魚の展示コーナー ◇魚のタッチングプール ◇消防車展示 ◇自衛隊車両展示
開会式 終了後	◇もちまき	
10:00		◇鮮魚の即売 市内漁協10支店並びに青壮年部が新鮮な鮮魚を即売 ◇萩海上保安署巡視艇「はぎなみ」体験航海 ①10:15 ②11:15 各20名（事前申込者） ※ 天候等による中止の場合あり ◇お魚放流体験（マダイ・カサゴ）

時間	イベント（ステージ）	イベント（ステージ外）
11:00	◇萩民踊の会（郷土芸能）	◇地魚の握り寿司整理券配布（会場本部） （300名限定）
11:30	◇麻薬探知犬デモンストレーション 門司税関	
12:00		◇魚のつかみ取り 小学生以下限定200名（事前申込者）
13:00	◇海上自衛隊 関門太鼓 海上自衛隊下関基地	◇地魚の握り寿司無料試食 （300名限定） ◇「はぎなみ」一般公開
13:30	◇フラメンコショー ロス・アミーゴス田万川	
14:00	◇よさこい踊り - 継 - Kizuna	
15:00	◇閉会式 実行委員会副会長挨拶	
閉会式 終了後	◇もちまき（くじ付き） 水産加工品等が当たるくじ付き	

4. 来場者数（見込み） 約35,000人

5. 主 催 萩・魚まつり実行委員会

会 長 <sup>ながおが</sup>長岡 <sup>としのり</sup>利憲（山口県漁協はぎ統括支店運営委員長）

6. 共 催 萩市、山口県漁業協同組合はぎ統括支店

7. 協 賛 萩海上保安署

第25回

# 萩魚まつり

とき **10/8** 日 9:30~15:00 雨天決行

ところ 山口県漁協萩地方卸売市場 道の駅 萩しーまーと

**アトラクション (ステージ)**

- 9:30~ 開会式  
もちまき
- 11:00~ 萩民謡の会
- 11:30~ 麻葉探知犬デモンストレーション
- 13:00~ 海上自衛隊 関門太鼓
- 13:30~ フラメンコショー
- 14:00~ よさこい踊り
- 15:00~ 閉会あいさつ  
もちまき (くじ付き)

**販売・イベント**

- 9:30~ 水産加工品等の即売コーナー  
漁協女性部コーナー  
出張認知症カフェ  
シロアマダイ稚魚の展示コーナー  
魚のタッチングプール
- 10:00~ お魚放流体験
- 10:00~ 萩産鮮魚の即売
- 10:15~ 「はぎなみ」体験航海
- 12:00~ 魚のつかみ取り
- 13:00~ 地魚の握り寿司 (無料試食)

**その他イベント**

- 9:30~ 消防車展示コーナー  
自衛隊コーナー  
門司税関コーナー



**漁協女性部 コーナー**  
ジャンボふぐ鍋、サザエ飯、焼きそば、飲み物等の販売  
9:30~

**地魚の握り寿司**  
無料試食 13:00~  
300名様限定  
11:00から会場本部にて整理券を事前配布

**幻の高級魚 シロアマダイ稚魚の展示**  
9:30~

**魚のタッチングプール 海の生きもの大集合!**  
9:30~

**お魚放流体験**  
マダイ・カサゴ 10:00~

**無料 魚のつかみ取り** 事前抽選 200名様

12:00~ 大物の魚をGETしよう!!

申込方法 往復はぎにてお申込みください。締切: 令和5年9月20日(水) 必着

記入方法

住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり実行委員会宛	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり実行委員会宛	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり実行委員会宛	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり実行委員会宛
63 白紙	63 白紙	63 白紙	63 白紙

※抽選券を印刷しますので、何枚印刷しなくても大丈夫です。

**萩海上保安署巡視艇 「はぎなみ」体験航海** 事前抽選 40名様

① 10:15~11:00 ② 11:15~12:00

- 乗船時間はいずれも30分程度。
- 荒天等により中止となる場合があります。

申込方法 往復はぎにてお申込みください。締切: 令和5年9月20日(水) 必着

記入方法

住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり体験航海係	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり体験航海係	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり体験航海係	住所(ハガキの裏面) 〒757-0855 萩市江田1-10番地 萩市水産課内 萩魚まつり体験航海係
63 白紙	63 白紙	63 白紙	63 白紙

※抽選券を印刷しますので、何枚印刷しなくても大丈夫です。

# 学校（幼稚園）情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和5年9月29日

学校（園）名	萩市立むつみ中学校		
校長（園長）名	進藤 智明	担当者	教頭 赤間 鈴世
所在地	萩市大字高佐下1982-35		
連絡先等	TEL 08388-8-0663 学校ウェブサイトアドレス <a href="http://edu.city.hagi.lg.jp/mutsumi-jh/">http://edu.city.hagi.lg.jp/mutsumi-jh/</a>	FAX 08388-8-0027	

件名	第2回 <sup>もり</sup> 森林の教室〔10月19日（木）開催〕
内容	平成7年から年3回（春・秋・冬）、生徒自身が学校林を整備しながら森林や林業について学習する活動を実施しています。今回は、実際にマツタケを収穫します。
日時	令和5年10月19日（木）午後1時30分～午後4時
場所	※ 集合場所 <sup>たかさ</sup> （高佐八幡宮駐車場）に13:30までにお越しください。 <u>単独で学校林に入ることがありませんよう、ご協力ください。</u>
参加者	中学生17名 教職員 指導者（むつみ林業振興会 萩農林水産事務所 阿武萩森林組合むつみ支所）
その他 （参考事項）	【報道関係者の方へ（お願い）】 ※ <u>取材を希望される場合は、必ず、前日までにむつみ中学校まで連絡をお願いいたします。</u> ※ 天候や学校林の状況により、開催日時を変更することがあります。 取材予定の方は、 <u>必ず当日（19日）午前中にも学校へ確認をお願いします。</u> ※ <u>変更の場合は、変更予定日をお知らせします。</u>

# 記者発表（配付）資料

令和5年9月29日

所属部課	部長	館長	総括研究員 総括学芸員	担当	連絡先
萩市商工観光 部萩博物館	村田卓二	大槻洋二	堀 成夫 道迫真吾	平岡 崇	0838 - 25-6447

件名	名勝指定100周年記念・萩ジオパーク認定5周年記念特別展 「長門峡—峡谷の美景—」の開催 及び瀧口家資料の寄贈に対する感謝状の贈呈について
----	---

大正12年（1923）3月7日、史蹟名勝及天然記念物保存法によって、長門峡が国の名勝に指定されました。萩市川上地域から山口市阿東地域にまたがる長門峡が本格的に景勝地として開発されはじめたのは、大正9年（1920）8月以降のことです。このとき長門峡の観光開発や保存につとめたのが萩出身の地質技術者で画家の高島北海（1850～1931）です。北海は「峡谷の美景としては此長門峡が日本第一であると私は絶叫します」と述べ、長門峡の景観を絶賛しました。

この特別展では、名勝指定から100周年を迎えた長門峡について、その自然環境に関する生物標本などの自然史資料や、長門峡の名勝指定に深く関与した高島北海に関する資料、さらに長門峡について描いた絵画作品など実物資料57件を公開し、長門峡を多角的な視点から紹介します。また、秋の紅葉シーズンを迎える長門峡へ誘う関連イベント等も実施し、本展と現地の両方を楽しめる内容となっています。

## ◆記者内覧会・オープニングセレモニー／瀧口家資料寄贈感謝状贈呈式◆

本特別展の詳細についての記者内覧会を令和5年10月6日（金）午後2時から、萩博物館企画展示室にて開催致します。

また同日午後3時から、萩博物館エントランスホールにて本特別展のオープニングセレモニーを開催致します。その場で、このほど萩市に松林桂月や吉田松陰などの貴重な歴史・美術資料50件を寄贈された瀧口家に対しまして、感謝状の贈呈式を行います。萩市明木の瀧口家は、大正時代に長門峡の保全・顕彰にも貢献されたことで本特別展とも深い関係があります（別添資料）。記者の皆様には、寄贈された資料の中から吉田松陰の手紙を学芸職員の解説付きでご覧いただけます。

### 1、期間等

○開催期間 令和5年10月7日（土）～12月3日（日）

前期：10月7日（土）～11月6日（月）

後期：11月8日（水）～12月3日（日） 一部作品を入れ替え、あ

※11月7日（火）のも展示替のため企画展示室を閉鎖します

## 2、会場

萩博物館 企画展示室

## 3、主催・共催・後援

主催：萩博物館特別展・企画展開催実行委員会

共催：萩市・萩市教育委員会・萩ジオパーク推進協議会

後援：山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局、KRY山口放送、TYSテレビ山口、YAB山口朝日放送、エフエム山口、はあぶビジョン、株式会社エフエム萩

## 4、展示資料等

●初夏の長門峡で美声を奏でる「カジカガエル」

●高島北海<sup>たかしまほっかい</sup>が長門峡に道路をつくるために描いた「長門峡上和留瀬霜楓」<sup>ちようもんきようかみわ る せそうふう</sup>

●高島北海が小さな杯に雄大な長門峡の風景を描いた「長門峡絵付萩焼杯」<sup>ちようもんきようえつきはぎやきはい</sup>

●萩出身の画家・松林桂月が描いた「長門峡」の秘境・猿溪瀑布<sup>えんけいばくふ</sup>

●長門峡を愛した早世の詩人・中原中也<sup>なかはらちゅうや</sup>の「冬の長門峡」直筆原稿

※チラシに使用した画像データを提供いたしますので、ご入用の際はお申し出ください。

## 5、開館時間・観覧料

開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

観覧料：大人700円、高校・大学生400円・小中学生100円

【団体割引】20名以上 20%引 【障がい者割引】20%引

### ※関連イベント（別添チラシ参照）

#### ○名勝指定100周年記念講演会「長門峡の自然と歴史」

長門峡に関する研究を行う4人の研究者により講演会。自然科学（地質学）、人文科学（歴史学）の両側面から長門峡を深掘りします。

講師 金折裕司氏<sup>かなおりゆうじ</sup>（元山口大学教授）、河村康夫氏<sup>かわむらやすお</sup>（徳山地方郷土史研究会会員）、  
白井孝明氏<sup>しらいたかあき</sup>（萩ジオパーク推進課専門員）、平岡崇氏<sup>ひらおかたかし</sup>（萩博物館学芸員）

日時 令和5年11月3日（金・祝）午後1時から3時30分

会場 萩博物館講座室 / 定員 80名（予約不要）

#### ○「長門峡探勝会」

竜宮淵（萩側長門峡入口）からスタートして、丁字川出合淵（阿東側長門峡入口）までの全行程約5kmを踏破しつつ、専門家のお話しを聞く体験型イベントです。

講師 金折裕司氏（元山口大学教授）

日時 令和5年12月3日（日）午前11時から午後5時

料金 2,500円（昼食代、保険料込み）

場所 長門峡 / 定員 20名（申込受付順）

#### ○ギャラリートーク

担当学芸員が展示解説を行ないます。

※日程は令和5年10/16（月）、11/1（水）、11/9（木）、12/1（金）計4日

※全日程とも午後1時30分から40分程度を予定

## (別紙) 瀧口家寄贈資料の概要

### ■瀧口家及び瀧口吉良と長門峡

このほど萩市に寄贈された瀧口家資料は、山口県会議員や衆議院議員などの要職を歴任した瀧口吉良のもとに集まった資料群である。瀧口家は、江戸時代、旧明木村（現在の萩市明木）で代々、大庄屋格をつとめる家であった。

瀧口吉良(ヨシカ)（1858～1935）は、瀧口治三の長男として生まれ、慶応義塾を卒業後、帰郷して明木村長をつとめた。明治21年（1888）県会議員に初当選する。明治23年に貴族院議員、明治37年（1904）に衆議院議員となった。

吉良は、長門峡の保全に賛助しており、長門峡保勝会に30円（現在の価値で約2万円）を寄付して名誉会員に列し、長門峡百画会にも参加した。

萩出身の日本画家松林桂月は、若い時分に吉良の援助を受けている。その関係により、瀧口家資料には桂月の秀逸な作品が多く含まれている。

### ■資料寄贈の経緯

- ・令和5年（2023）6月、瀧口家より萩市に資料の寄贈の意向がある旨連絡があり、その後段階的に萩博物館学芸員が資料の受入に向けての調査・準備を実施。8月下旬に寄贈対象となる資料の目録を確定させた。
- ・9月上旬に寄贈の申し出があり、手続きが完了した。

### ■資料件数（点数）：50件（69点）

- ・卷子(かす)：吉田松陰書簡 1件 ※1巻に4通張り交ぜ
- ・屏風：松林桂月竹林図、松林桂月墨竹図、松林雪貞花鳥図、雲谷等益群馬図、村田清風書ほか 20件
- ・額：有栖川宮熾仁、木戸孝允、伊藤博文、井上馨、桂太郎ほかの書 22件
- ・衝立(ツイタテ)：松林桂月竹図、松林桂月老松図ほか 5件
- ・襖(フスマ)：川島芳琴ほか張り交ぜ 1件
- ・花瓶：初代坂高麗左衛門 1件

### ■今後について

- ・今回の贈呈式に合わせ、吉田松陰書簡（真筆）を報道陣向けに初公開・説明。
- ・今後、1～2年をかけ、美術史の専門家を交えて調査・研究を実施する。
- ・その全体的評価を踏まえ、萩博物館で初公開の展覧会を実施する予定。
- ・瀧口家資料には、松林桂月の未公開作品が複数含まれている。瀧口家の秘蔵品ともいえる資料が今後の桂月研究を飛躍的に進展させることは間違いない。

# 萩博物館特別展

名勝指定100周年記念・萩ジオパーク認定5周年記念

# 長門峡

ちょうもんきょう

## 峡谷の美景

峡谷の美景としては此長門峡が  
日本第一であると私は絶叫します

— 地質技術者・画家 高島北海 (1850 ~ 1931) —

長門峡を巡る歴史・自然そして芸術…  
その一同が萩博物館に集結!!

長門峡  
上和留瀬電燈  
(一部:須佐歴史民俗資料館蔵)

猿渡瀑布の風景

阿武川

長門峡

萩

名勝萩と長門峡之図(一部:萩博物館蔵)

観覧後にアンケートに  
お答えいただいた方に

抽選で  
**長門峡が  
育んだ銘酒を  
プレゼント**

※詳しくはホームページで



2023 10/7 sat 2023 12/3 sun

※11月7日(火)のみ展示替えのため、ご観覧いただけません。

9:00AM ▶ 5:00PM (入館は4:30PMまで)

主催/萩博物館特別展・企画展開催実行委員会 共催/萩市、萩市教育委員会、萩ジオパーク推進協議会 後援/山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局、KRF山口放送、tjs テレビ山口、yab山口朝日放送、F山口エフエム山口、はあふビジョン、株式会社エフエム萩

## 萩博物館



観覧料

大人 700(560)円、高校・大学生 400(320)円、  
小・中学生 100(80)円、未就学児 無料 ※( )内は割引料金  
[団体割引20名以上] 20% [障がい者割引] 20%



# 峡谷の美景としては此長門峡が日本第一であると私は絶叫します



高島北海  
(萩博物館蔵)

明治から昭和前期にかけて活躍した高島北海(1850~1931)が述べた言葉です。北海は萩出身の地質技術者で画家でもあった人物で、長門峡と名付けたのも彼でした。彼の言葉は長門峡の魅力を端的に表しているといえるでしょう。

令和5年(2023)は、長門峡の名勝指定から100年目となる記念の年です。本特別展で長門峡の歴史や自然、芸術に触れて、長門峡の魅力を感じてください。そして、長門峡の現地へと飛び出し、実際に散策してみてくださいはいかがでしょうか?



▲ 萩出身の画家・松林桂月が描いた「長門峡」  
(山口県立山口博物館蔵)



▲ 北海が長門峡保全のために描いた「長門峡上和留瀬霜楓」  
(須佐歴史民俗資料館蔵)



▲ 初夏の長門峡を美声で彩るカシカガエル(萩博物館蔵)



▲ 山口市出身の詩人・中原中也の「冬の長門峡」自筆原稿(中原中也記念館蔵)



▲ 北海が長門峡を絵付けた「長門峡絵付萩焼杯」  
(萩博物館蔵)

## イベント情報

地質学や歴史学の観点から長門峡を深掘りします

### 名勝指定100周年記念講演会「長門峡の自然と歴史」

講演者 金折裕司(元山口大学教授)・河村康夫(徳山地方郷土史研究会会員)・白井孝明(萩ジオパーク推進課専門員)・平岡崇(萩博物館学芸員)

日時 令和5年11月3日(金・祝) 13:00~15:30

会場 萩博物館講座室 定員 80名(予約不要) 参加費 無料

専門家とともに長門峡全行程約5kmを踏破しつつ、詳しいお話を聞くイベントです

### 長門峡探勝会

講師 金折裕司(元山口大学教授)

日時 令和5年12月3日(日) 11:00~17:00 ※少雨決行(荒天時は12月10日(日)に順延)

場所 萩博物館エントランスに集合⇒(送迎バス)⇒長門峡⇒(送迎バス)⇒萩博物館

定員 20名(要申込、申込受付順)

申込方法 萩博物館までお電話ください(受付期間:10月30日(月)~11月20日(月))

参加費 2,500円(昼食代、保険料込み)(当日お支払いください)

※詳しくはホームページをご覧ください

展示担当者が本展のみどころを解説します

### ギャラリートーク

日時 令和5年10月16日(月)、11月1日(水)、11月9日(木)、12月1日(金)  
いずれも13時30分から40分程度

会場 萩博物館企画展示室 参加費 要観覧料(申込不要)

### 同時開催展示情報

#### 没後110年記念特集展示「桂太郎とその時代」

没後110年を迎えた萩出身の総理大臣・桂太郎(1847~1913)についての展示です。本特集展示では近年新たに発見された資料を初公開し、激動の時代に政局を担った桂の足跡をご紹介します。

会期 令和5年9月23日(土・祝)~12月17日(日)

会場 萩博物館人と自然の展示室内特設コーナー

#### ギャラリートーク

日時 9月23日(土・祝)、10月28日(土)

いずれも14時から30分程度

参加費 要観覧料(申込不要)



桂太郎(萩博物館蔵)

開館時間 9:00AM~5:00PM(入館は4:30PMまで)

休館日 秋期特別展期間中は無休  
(展示替えのため、特別展閉鎖日あり)

駐車場 有料 ※ただし萩市民は無料  
普通自動車(軽自動車を含む) 93台(1回310円)  
大型自動車(マイクロバスを含む) 8台(1回1,050円)

観覧料 大人 700(560)円 高校・大学生 400(320)円  
小中学生 100(80)円 未就学児 無料 ※( )内は割引料金  
(団体割引20名以上・障がい者割引)  
※11月7日(火)のみ展示替えのため、特別展はご覧いただけません。当日のみ入館料が大人520円、高大310円となります

## 萩博物館

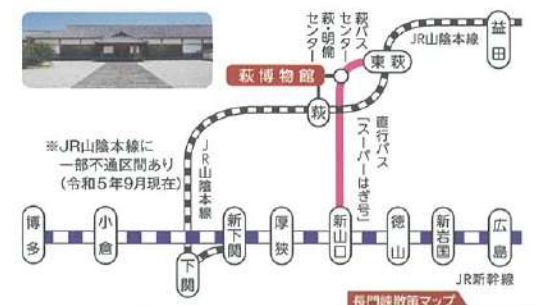
館内にレストラン・ショップもあります

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地  
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142  
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp  
公式ホームページ <https://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>



交通アクセス ※当日の運行状況をご確認ください。

- 車:中国自動車道美祿東JCT・小郡萩道路(無料)検査ICより約25分
- バス:JR新山口駅より直行バス約60分、路線バス約90分  
(萩バスセンター及び萩・明倫センターよりタクシー約5分/徒歩約20分)
- 鉄道:JR山陰本線 東萩駅及び萩駅下車、タクシー約10分/徒歩約40分
- 乗合タクシー:山口宇都空港及び萩・石見空港より約75分(前日までに要予約)



# 記者発表(配付)資料

令和5年9月29日

所属部課	部長	課長	課長補佐	花と緑の推進室長	担当	連絡先
萩市商工観光部 観光課花と緑の推進室	村田 卓二	藤田 将一	角屋祐一郎	高杉 正毅	草野 隆司	0838-25-3644

件名	山口県で萩市のみ咲く絶滅危惧種「ミズアオイ」が咲き始めました。
----	---------------------------------

## (概要)

ミズアオイは山口県内では萩市にのみ自生する1年生の水生植物です。

昭和40年代まで萩の三角州内や椿東地区は広大な水田やハス田の湿地帯でした。そこはミズアオイにとっては安住の地です。

しかし、高度経済成長後の開発によるハス田の減少や、農薬の影響などによりその住処を追われ、ついに20年前(平成15年)の観察以後姿を見なくなりました。

5年前の秋、ハス田の中に1株のミズアオイが発見され、この種子を育苗するとともに、かつての外堀風景を取り戻すために、市では堀内町内会有志の皆さんとともに植栽や保護活動を展開しています。

山口県のミズアオイは(絶滅危惧1A類)に指定されています。ミズアオイは多くの都道府県で絶滅が危惧されています。

また、同じ湿地植物で毛利家の裏家紋のデザインとなった「オモダカ」も、特徴のある矢じり形の葉を茂らせています。

今年は、9月6日の短時間集中豪雨の水流により葉が痛んでいます。また温暖の影響で例年より2週間程度開花が遅いようです。(開花は10月下旬まで)

## (9月27日現在)



ミズアオイの花

## 堀内町内会有志による保護活動(6月)



昨年の開花

オモダカ



ミズアオイ位置

